

# 破天荒

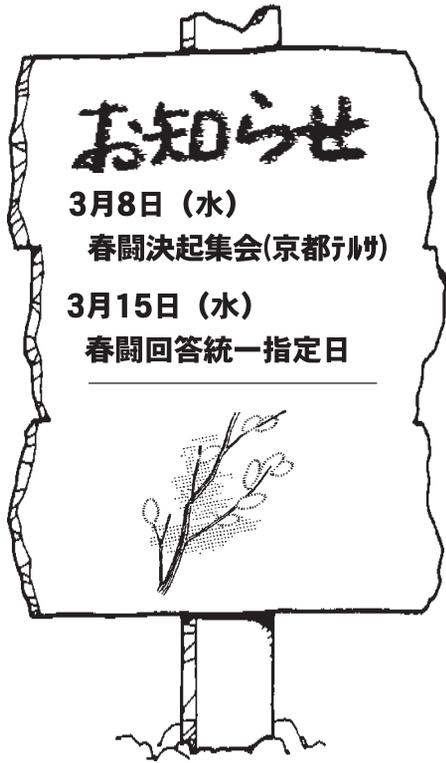
教宣部

5021号

2017年  
3月 6日

化学一般京滋地本  
全竹中労働組合

# 2017 春闘要求提出



気が付けば三月ということで先週の金曜、春闘要求書を提出し賃上げ交渉が始まりました。十五日の回答指定日には回答を行うとの約束もしました。

## 賃上げ要求

今春闘でも昨年に引き続き二〇二〇年より一度も賃金改訂が行われていないこと、組合員の年齢分布が五歳以上にしか存在しないことを踏まえ、全ての年齢で一律1万円を加算するよう要求しました。

最後の賃金改訂以降、私たちが取り巻く環境も文化も様変わりしました。社会保険料増・消費税増税・復興特別税などの増税、高齢化・就業労働者構成の変化、賃

下げや賃上げ、リストラ：竹中グループ自体も世間の荒波にもまれながらも何とか今日まで続いています。

現在の竹中があるのは会長や社長の機敏な経営判断のおかげという部分もあるでしょうが、私たち社員も現場を守り、指示を守り、竹中を支えてきました。

その私たちの賃金が十五年も据え置かれてるのはどうしたことでしょう。せめて十五年前に五十歳だった人の生活を今年五十になる人にも保証してほしい。そんな要求です。

## 企業内最低賃金

全ての嘱託・契約社員の時間給を千円以上とするよう要求しています。会社は京都府電気機器器具製造業の最低賃金八八三元(前年は八六七円)を少し上回る



金額を回答して前年は八七〇円でした。その金額で募集しても応募は沢山いると言われればそれまでですが、新聞チラシなどを見ても見劣りするものとなっています。組合員はいまませんが格差是正・生活水準の底上げという意味で要求しています。

## 甲種嘱託社員賃金

会社は希望者全員を雇わなければならないのだから最低賃金は企業内最低賃金であり得るとしています。月十三万五百円で夫婦二人で生活できるでしょうか？今年も五九歳本人給の六〇%を最低賃金とするよう要求しました。

## 産業別最低賃金

上部団体の化学一般統一要求として時間給・日額・月額で取り組んでいます。このことを通じて都道府県の最低賃金や特定最低賃金も改訂されていきます。

明日が分からないから

今年の春闘回答も回答理由の中で、トランプ大統領就任による混乱、イギリスのEU離脱、韓国大統領などによる先行きが不透明などと言っていると認めますがそんな人は結構です。会長の信仰するプラス思考、マンチェスターの法則で、混乱に乗じて市場拡大とかで利益を伸ばしてください。それで私たちの賃上げができるのなら。

## 化学一般労連の 賃上げ方針

賃金構造維持分(一年経過すれば、一歳年上の先輩の賃金に追いつく金額)の確保(五、一一 円)七、七、円)は当然のこととして、獲得できていない消費税増税分による物価上昇分と生活水準の回復分(ベアスアップ)を含めた「一五、一五」円を軸に、全ての組合が要求を積極的に組織し、「一七春闘を積極・果敢に闘おう。」としています。

## 職場の声

結局、新商品開発部2課は環境試験室・ガス庫を含めた防爆関連設備の移転先が確保できず、それらの御守りをしなければいけないという建前上の理由で引越は見送られた訳だが、この引越に伴い、食堂の閉鎖など残される者にとっては不都合な事項が多く、また「引越組」は引越に伴いデスク・キャビネットは新調するとのこと。どうしても不公平感と残留孤児感が一杯で、どうせ言い訳するならハッキリと「相談役の意向です」と言ってもらった方がスッキリする。

とにかく、故障しているトイレ(窓・ドアも含む)くらいは直して欲しい。ビルの給排水・空調設備の老朽化も引越しの一つの理由の一つですが、旧技術部の設備だって負けず劣らず古いものです。こちらも何らか手当てしていただきたい。

